

H.I.S. Interim Business Report

第37期(平成28年11月1日から平成29年4月30日まで)

株主メモ

【事業年度】

毎年11月1日から翌年10月31日まで

【定時株主総会】

毎年1月

【基準日】

毎年10月31日

【株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関】

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

【株主名簿管理人事務取扱場所】

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

【郵便物の送付先または連絡先】

〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社
証券代行部 電話照会先 ☎0120-782-031

※株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会
は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設され
ていない株主様は上記の電話照会先にご連絡下さい。

※特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなか
った株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口
座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照
会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

【株式に関するお手続きのホームページURL】

<http://www.smtb.jp/personal/agency/>

【公告方法】

電子公告によって(電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由
が生じたときは、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して)行います。

IRページのご案内

当社では、月次売上速報や決算短信などを
ホームページ(<http://www.his.co.jp>)で公開しております。
最新情報を適時掲載しておりますので、ご利用下さい。

株主様ご優待のお知らせ

毎年4月及び10月の末日現在において、株主名簿に記録のある100株以上の株式を所有されている株主の皆様にご優待券をお送りいたします。
今回お送りする株主優待券及びハウステンボス・ラグナシアご入場割引券は来年(平成30年)の7月31日までご利用になれます。

【株主優待券】

当社、ハウステンボス株式会社(ハウステンボス直営ホテルの自社宿泊プランに限らせていただきます)、株式会社クオリタ、株式会社クルーズプラネット、及び株式会社欧州エクスプレスの商品にご利用いただける株主優待券です。



100株以上…2枚
500株以上…4枚
1,000株以上…6枚

ご利用にあたっては、ご予約された営業所にご持参またはご郵送下さい。また、当社の商品券「SKY」と併用してご利用することもできます。

【ハウステンボスご入場割引券】

ハウステンボス株式会社(ハウステンボス)が運営する、ハウステンボス(長崎県佐世保市)にて、ご利用いただける入場割引券です。



100株以上…1枚
100株以上の株式を所有されている株主様に一律1枚お送りいたします。

ご利用にあたっては、ハウステンボス料金所で入場券をご購入される際に本券をご提出下さい。ハウステンボス料金所での購入時のみ利用可となっております。

【ラグナシアご入場割引券】

株式会社ラグーナテンボスが運営する、ラグナシア(愛知県蒲郡市)にて、ご利用いただける入場割引券です。



100株以上…1枚
100株以上の株式を所有されている株主様に一律1枚お送りいたします。

ご利用にあたっては、ラグナシア料金所で入場券をご購入される際に本券をご提出下さい。ラグナシア料金所での購入時のみ利用可となっております。

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様にH.I.S. Interim Business Report(平成28年11月1日から平成29年4月30日まで)をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の経営環境は、各国での政権交代や東アジア情勢等の地政学的リスクによる不安定な世界情勢が続く中、国内においては、一部に改善の遅れがみられたものの、景気は緩やかな回復基調が続きました。

このような環境の中、当社グループは、拡大している事業領域へ対応すべく体制の再編を行うとともに、「自然の摂理にのっとり、人類の創造的発展と

世界平和に寄与する」という企業理念のもと、旅行のみならず様々な事業を通じて、常に変化・発展し続ける企業として、世界の平和に貢献できる新しいビジネスモデルの構築を目指してまいりました。主な取り組みにつきましては、本書3ページ以降にTopicsとして記載させていただいている通りでございます。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は過去最高の2,718億25百万円(前年同期比106.2%)、営業利益は62億46百万円(同73.2%)となりました。また、経常利益は為替差益27億41百万円(前年同期は為替差損43億66百万円)を計上し105億35百万円(同234.5%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、連結子会社 TEN BOSCH CRUISE

PANAMA S.A. 所有の船舶を売却したことによる特別損失6億37百万円を計上したものの、過去最高の51億76百万円(同5220.2%)となりました。

欧米を中心とした政治リスクや、中国及びアジア新興国などの不安定な経済の先行きなど、世界経済を取り巻く環境は引き続き不透明であると思われます。旅行業界においては、昨年、欧州を中心に広がった旅行需要減少からの復調がみられ、今夏の海外旅行需要は堅調に推移すると予想されます。一方で、急速な進化を遂げるオンライントラベルエージェントや新たな旅行関連サービスの増加による競争の激化など、市場の変化を見据えた対応がより必要になると予想されます。

ハウステンボスでは今夏、例年人気

の「ウォーターパーク」を東京・大阪・長崎で同時開催し、過去最大規模の展開をするとともに、新VRアトラクションとして、高さ・速さ・長さの3つの世界記録を超越したVRコースターをオープンするなど、更なる体験価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしますとともに、今後とも当社グループをご愛顧賜り、一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月

代表取締役会長兼社長

最高経営責任者(CEO) 澤田 秀雄



旅行事業

●日本発海外旅行

ハワイ便の座席数過去最多の確保やスペインの人気施設「アルハンブラ宮殿」の夜間特別入場など、オンリーワン・ナンバーワンのコンテンツを打ち出した商品展開を行いました。また、より専門性の高い情報の提供を目的に、銀座にH.I.S.初となるヨーロッパ専門店、横浜に東日本2店舗目となるハワイ専門店をオープンいたしました。



◀ハワイNo.1宣言

銀座ヨーロッパ専門店 ▼



横浜ハワイ専門店 ▲



▲スマイルプラス



▲国内航空券比較購入サイト

●国内旅行

オンライン販売強化のため、旅行業界では初となるお見舞金制度「スマイルプラス」が自動で付与される、国内航空券比較購入サイトをオープンいたしました。

●海外における旅行事業

海外旅行者数が急増しているアジアの旅行需要を取り込むべく、経営資源を投入し強化しております。特にタイ・インドネシア・ベトナムをはじめとする東南アジアにおいては、ローカルマーケットの拡大を図り、旅行博への出展や省庁と連携した取り組みを行うとともに、BtoB向けの展開も開始いたしました。



▲インドネシア旅行博
[Cool Japan Travel Fair]



▲ベトナム旅行博
[FEEL JAPAN IN VIETNAM]

●訪日旅行事業

中国や東南アジアからの受客に注力するとともに、新規マーケットとして、欧米からのBtoBの開拓を進めた結果、各国における取扱い数が増加いたしました。受入業務では、引き続き日本以外のマーケットからの対応強化を推進いたしました。



▲訪日向けオプションツアー予約サイト[hisgo JAPAN]

ハウステンボスグループ



▲VRシューティングゲーム
「BLAST×BLAST」



▲VRで楽しむバランスゲーム
「blockbreaker」



世界初!メリーゴーラウンド×VR▲
「DRAGON WORLD TOUR」



VR「ウルトラ逆バンジー」▶



◀夜間ドローンレース

●ハウステンボス

ハウステンボスでは、開業25周年を迎え、3世代でお楽しみいただけるイベントやショーを拡充し、世界最大・日本初のエンターテインメントを提供し続けてまいりました。新たなイベントとして、日本最高峰の操縦士が日本一を競った日本初「夜間ドローンレース」を開催したほか、人気絶叫アトラクション「ウルトラ逆バンジー」などVR(仮想現実)コンテンツが一堂に揃う「VRの館」を開設し、日本最大のVRテーマパークとしても進化を続けるなど、独自のコンテンツを提供することで体験価値の向上に注力いたしました。今夏には、人気コンテンツを集結させ、「SHIBUYA VR LAND」として渋谷(東京)で初展開いたします。

なお、HTBエナジー株式会社は、完全自由化された電力小売事業に本格的に参入しており、グループ連結業績の向上に大きく寄与するものと考えております。

●ラグーナテンボス

ラグーナテンボスでは、人気アニメ「ドラえもん」とコラボレーションしたイベントを開催いたしました。また、フラワーイルミネーション「ジュエルガーデン」や360°3Dマッピングに新作「NEIGE(ネージュ)」が登場するなど冬のラグーナを彩り、年間を通じた集客強化に努めました。



▲ハウステンボス内ソーラーパネル



◀360°3Dマッピング
「NEIGE(ネージュ)」



▲シンボルツリーと
ランタンイルミネーション
「光の草原」



◀フラワーイルミネーション
「ジュエルガーデン」

ホテル事業



▲変なホテル舞浜 東京ベイ▼



▲グアムリーフ&
オリーブスパリゾート▼



▲ウォーターマークホテル札幌

中長期的に100施設の展開を実現するため、平成28年11月にH.I.S.ホテルホールディングス株式会社を設立いたしました。当社グループの旅行事業・ハウステンボスグループに続く第3の柱として強化を図り、アジアの旅行事業を取り込むことで大きな成長を期待しております。また、平成29年3月には「変なホテル舞浜 東京ベイ」(千葉県浦安市)をオープンいたしました。人気テーマパークの最寄りという立地から、集客は好調に推移しております。

既存施設であるグアムリーフ&オリーブスパリゾート(グアム)においては、WEBビジネスへの移行により平均単価・稼働率ともに上昇いたしました。ウォーターマークホテル札幌では、海外サイトからの早期集客が奏功いたしました。

運輸事業

定期便の運航に加え、年末年始の成田からシエムリアップ(カンボジア)や、中国春節時のプーケット(タイ)から長春(中国)へのチャーター便を運航するなど、収益の高い繁忙期の運航を積極的に実施いたしました。



▲アジアアトランティックエアラインズ▼



九州産交グループ

熊本地震の影響が引き続き残る結果となったものの、復興需要の追い風もあり、旅行業、食堂・売店事業及び整備事業は好調に推移いたしました。桜町再開発事業につきましても、平成29年2月に起工式を執り行い、工事は順調に進捗しております。



▲桜町再開発

連結財務諸表

連結貸借対照表 (平成29年4月30日現在) (単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	274,085	流動負債	117,580
現金及び預金	197,412	営業未払金	22,974
売掛金	26,154	旅行前受金	59,645
		その他	34,960
営業未収入金	7,415	固定負債	164,989
旅行前払金	29,018	社債	40,000
その他	14,084	転換社債型新株予約権付社債	20,093
		その他	104,896
固定資産	113,811	負債合計	282,570
有形固定資産	66,903	純資産の部	
無形固定資産	10,327	株主資本	85,473
投資その他の資産	36,580	資本金	11,000
		資本剰余金	3,672
		利益剰余金	84,803
		自己株式	△14,003
		その他の包括利益累計額	2,419
		新株予約権	159
繰延資産	257	非支配株主持分	17,531
		純資産合計	105,584
資産合計	388,154	負債純資産合計	388,154

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (平成28年11月1日から平成29年4月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,740
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,351
財務活動によるキャッシュ・フロー	26,117
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,295
現金及び現金同等物の増加額	37,802
現金及び現金同等物の期首残高	129,842
現金及び現金同等物の四半期末残高	167,645

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (平成28年11月1日から平成29年4月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額
売上高	271,825
売上原価	219,284
売上総利益	52,541
販売費及び一般管理費	46,294
営業利益	6,246
営業外収益	4,777
営業外費用	487
経常利益	10,535
特別損失	637
税金等調整前四半期純利益	9,898
法人税等	3,366
四半期純利益	6,531
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,354
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,176

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(平成29年4月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	88,551,450 株
発行済株式の総数	68,522,936 株
株主数	21,550 名

大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
澤田 秀雄	19,136	30.91
有限会社 秀インター	3,458	5.58
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,826	4.56
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,436	3.93
全国共済農業協同組合連合会	1,334	2.15
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,164	1.88
行方 一正	1,021	1.65
澤田 まゆみ	950	1.53
シービーニューヨーク オービス エスアイシーアーヴィー	913	1.47
エイチ・アイ・エス従業員持株会	753	1.21

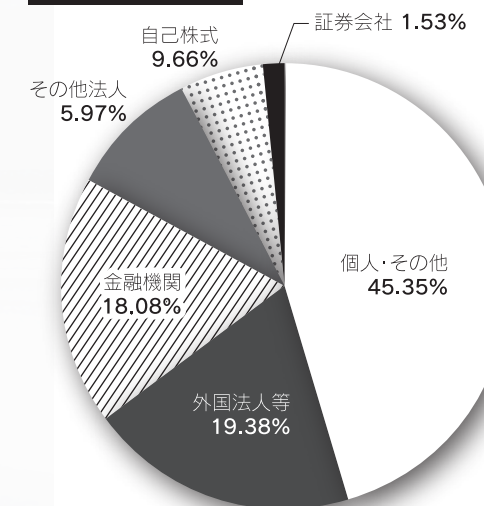
(注)当社は自己株式(6,621,906株)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

会社概要

商号	株式会社 エイチ・アイ・エス
英文社名	H.I.S.Co.,Ltd.
本店	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
設立	昭和55年12月19日
資本金	110億円
従業員数(連結)	11,962名(この他に、契約社員、見習社員、アルバイトが在籍しております。)
主要な事業内容	旅行業法に基づく旅行業(観光庁長官登録旅行業第724号)を営んでおり、海外旅行業務及び国内旅行業務、航空券の取次販売、手配旅行、企画旅行及びこれらに伴う現地手配と渡航手続並びに旅行傷害保険の代理業務を行っております。
国内・海外拠点数	国内 293拠点 / 海外 66カ国 155都市 253拠点
ホームページ	http://www.his-j.com

株式分布状況

所有者別株式分布状況



会社役員

代表取締役会長兼社長(CEO)	澤田 秀雄
取締役副会長	平林 朗
常務取締役	中森 達也
常務取締役	楠原 成基
取締役	中谷 茂
取締役	坂口 克彦
取締役	山野 淳
取締役	織田 正幸
取締役	高木 潔
取締役	行方 一正
取締役	富田 直美
取締役監査等委員	平田 雅彦
取締役監査等委員	梅田 常和
取締役監査等委員	関田 園子

(注)取締役監査等委員 平田雅彦氏、梅田常和氏は、独立社外取締役であります。